

令和8年宮城県内企業等のデジタル化・DXに関するアンケート結果

県では、県内企業等におけるデジタル化の現状を把握し、県内産業の持続的な成長促進に向けたデジタル化・DX 推進に係る施策を検討するため、アンケートを実施し、このたび、結果を取りまとめました。

●調査の概要

- ・調査目的: 県内産業における今後のデジタル化・DX 推進に係る施策を検討するため、県内企業等のデジタル化の現状を把握するもの(令和4年度から毎年度実施)
- ・調査期間: 令和8年5月7日(木)から7月7日(火)まで
- ・調査対象: 県内で事業を営む企業等(情報通信業を除く。)
- ・回答方法: 電子申請
- ・回答数: 606

●回答者の属性

- ・業種: 製造業 27%、建設業 13%、医療、福祉 13%等
- ・所在地: 仙台 56%、石巻・登米 19%、大崎・栗原 11%等
- ・従業員数: 5 人以下 17%、6～20 人 23%、21～50 人 21%、51～100 人 15%、101～300 人 15%、301 人以上 10%

●主な調査項目及び結果

別紙「令和8年度宮城県内企業等のデジタル化・DX に関するアンケート結果【概要版】」のとおり

- その他回答の詳細や設問については、産業デジタル推進課ホームページを御覧ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sangyod/digital-dx-anketo.html>